

## 8 誇らしい「都」をつくる

### 【基本的方向】

交流、定住の促進により、南部地域・東部地域を、頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる地域にする。

### 【数値目標】

(1) 南部地域・東部地域の人口の社会増減を均衡させる 南部：△806人（平成30年）、東部：△320人（平成30年）→均衡（令和6年）

### 【具体的施策】

#### (25) 南部・東部の振興

##### ①南部・東部の振興

本県では、訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）や住み続けられる地域づくり（定住の促進）に取り組んでいます。もっと良くするためには人の集まる拠点が必要です。起業家等が「集まる」「つながる」「育つ」小規模多機能な拠点づくりを推進し、新たな雇用（働く場）を創出します。また、奥大和地域の市町村と連携し、地域に寄り添いながら住民の健康を見守る「コミュニティナース」の導入を推進するなど、住み続けられる地域づくりを進めます。さらに、訪れて体験してもらおうイベント等を実施し、訪れてみたくなる地域づくりに取り組みます。

交流、定住を一層促進することにより、頻繁に訪れたいくなる、住み続けたいくなる誇らしい「地域」づくりを目指します。

コミュニティナース養成講座



Kobo Trail レースの開催



## <KPI>

指標名	現状値	目標値
南部地域・東部地域の人口の社会増減	南部：△806人 東部：△320人（平成30年）	人口の社会増減を均衡させる （令和6年）
南部地域・東部地域の観光入込客数	南部：490万人 東部：272万人（平成30年）	南部：550万人 東部：280万人（令和2年）
南部地域・東部地域の宿泊客数	南部：40万人 東部：11万人（平成30年）	南部：55万人 東部：15万人（令和2年）

## <具体的な取組>

- 働く場所づくり
- 暮らしやすい地域づくり
- 災害に強いインフラの整備
- 移住・定住の促進
- 関係人口の創出
- 観光資源となる地域資源の発見と創出
- 南部地域・東部地域を多くの人に知ってもらうための情報発信
- 実際に南部地域・東部地域を訪れてもらうための仕掛けづくり